

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、6日、9日、10日の3日間、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



特定健康診査を より受けやすく

綿貫 伸子（公明党）

今回の主なテーマ

- ▶ 特定健診と特定保健指導の充実
- ▶ 肝炎検査の導入
- ▶ こんにちは赤ちゃん事業

◆ニーズに合った受診体制

40代、50代の働き盛りの国保加入者の特定健診の受診率が10%台と低い。夜間や休日にも受診できる体制整備を望むが見解は。

長寿健康部長 夜間、休日の受診体制の整備には、医師をはじめとするスタッフの確保や場所が課題となる。かかる経費などの問題も含めて研究していく。

◆健康マイレージ

市民の健康増進の仕掛けづくりとして、特定健診の受診やスポーツ活動への参加などで、ポイントをためると特典が利用できる「健康マイレージ」の取り組みが広がっている。県内では行田市やときがわ町で事業を行っている。

当市でも導入を望むが見解は。

市長 市民が健康づくり事業に参加する意識を高める動機づけの方法としては有効であると考え。先進事例などの考え方や効果などを含めて研究していく。



入曽駅のエレベーターは 市長の訪問で

大島 政教（無所属）

今回の主なテーマ

- ▶ 入曽駅エレベーター
- ▶ 人口減少と住民の増える街づくり
- ▶ 茶の花号の増便と運行経路改善

◆入曽駅にエレベーターの設置を

埼玉県の人口は今年1月1日現在で3,909人増加していますが、狭山市の人口は1,022人の減で、減少数では県内のトップです。

住み続けたい街にしていく上で公共交通の問題では「入曽駅のエレベーター設置」は喫緊の課題です。入曽駅にエレベーター等の設置を求める会に「入曽の眼科に通院しているが、入曽駅の階段の下りは目の遠近感を失っていて、毎回怖い」との電話が入っています。

入曽駅のエレベーター設置は、法律上、狭山市と西武鉄道の責務です。住民の福祉向上の上で狭山市の仕事です。仲川市長が直接、西武鉄道を訪問され、西武鉄道の責務を迅速に果たすよう促すべきと考えます。

市長 入曽駅は高齢者や障害者、乳幼児を連れた方など多くの市民が利用しており、駅利用者の利便性や安全性の観点から、現在バリアフリー法に基づくエレベーターの設置に向けて事務レベルでの要望活動を実施しているところであり、今後協議の進捗状況を見定める中で、鉄道事業者への訪問を検討していく。



生きる力、 命の大切さを学ぶ教育

加賀谷 勉（公明党）

今回の主なテーマ

- ▶ いじめのない街づくり
- ▶ いじめによる悩みの相談
- ▶ 児童生徒と向き合うこと

◆いじめ防止対策

①社会問題になってきた、いじめによる事件に対する今日の現状についての認識は。

②いじめによる悩みなどを、ちゅうちょなく相談できる体制をどのように整えるのか。

教育長 ①いじめはどの学校、どの子にも起こり得ると認識することが重要。早期発見には、児童生徒と教師が何でも相談できる信頼関係を築いておくこと、他の児童生徒がいじめに遭っていると知ったら、すぐに学校に知らせることができる環境づくりが必要で、兆候を見たら学校が一丸となり保護者などと連携して早期解決を図る必要があると考える。

学校教育部長 ②教職員が児童生徒と向き合うことで、悩みを相談できる信頼関係の構築

を図っている。また、各中学校のさやまっ子相談員や教育センターの教育相談員などが児童生徒や保護者の相談に応じており、さらに各校をスクールカウンセラーが巡回するとともに、今年度からはいじめ等対応指導員を教育センターに配置し、いじめの早期発見や早期対応に向けての指導、助言を行っている。



いじめゼロの取り組みを紹介



子どもたちの七夕飾りで 世界一の金メダルを

太田 博希（志政会）

今回の主なテーマ

- ▶ 伝統を大切に作る土壌づくり
- ▶ 地域の一員を育てる心の教育
- ▶ 今後の広報広聴活動を考える

◆市制60周年「伝統と躍進」七夕プロジェクト事業への挑戦

①さやまっ子たちが作る、七夕飾りの短冊1万2千枚でギネスに挑戦。子どもたちへの賞賛と狭山市の魅力発信について大いに生かせるかどうか。

②子どもたちをはじめ、飾りの担い手づくり事業や花火大会基金を創設して、例えば60周年にちなんで6千発の大花火大会で活力あるまちづくりに挑戦してみたいかどうか。

市長 ①ギネスに挑戦というのは、実現のためにはさらなる努力が必要と思うが、目標を持って進むことも意義あると思う。

環境経済部長 ②七夕プロジェクトは、今年5月に中心市街地活性化事業の推進団体とし

て、入間川街活実行委員会を発足している。七夕まつり実行委員会とも相談しながら、花火や祭りの盛り上げ方などを検討する。花火大会は、観光協会を中心に企業からの協賛金などを得られるような企画、運営を検討する。



全校の子どもたちの願いが短冊に

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページでご覧いただけません。お問い合わせください。

04-2953-1111 内線3313